

木の図書館スタッフが選ぶ一冊！

『地理女子が教えるご当地グルメの地理学』

366.3

尾形 希莉子／著 ベレ出版

食べるのが大好きなあなたにぴったり！

単にご当地グルメの紹介でなく、なぜその地でその食材が使われたのか、どのように生かされているのか……山や川などの地理的な条件からもひもとかれていて、とっても興味深いです。おいしいような写真も満載です。

ちなみに、この本にあげられている千葉のご当地グルメは「醤油」です。



P.N. どさんこ



ティーンズによる ティーンズのための ティーンズノート

『てんからどどん』

魚住 直子／著 ポプラ社
よんでおもしろくなりました！

P.N. A (ぴえん) さん

913
ウオ



ヒ

『赤い指』

東野 圭吾／著
講談社

少し大人向けですがすごいおもしろいです。次々と新しいことができてよむととまりません。



P.N. S. Yさん

編集 後記

『もくほん! 2020 winter』、いかがでしたでしょうか？
今回は気楽に読めて、かつ、ティーンズのみなさんがあまり手に取らないであろう絵本を特集してみました。

「絵本は卒業したんだけどなあ…」なんて思う方もいるかもしれませんが、
ですが、絵本には色々な種類があり、赤ちゃんや小さな子供はもちろん、
様々な年代で楽しめる本なんです。

それが絵本の強みであり、魅力なんです。

小説ともマンガとも違う、けれどどんなジャンルにだってなれる『絵本』。
その魅力を少しでもお伝えできていたら、と思います。

ではでは、また。次回『もくほん!』もお楽しみに！！